

第65回

日本社会医学学会総会

The 65th Annual Meeting of Japanese Society for Social Medicine

プログラム

地域と連携して
社会の健康を考える

2024年

8月24日 土・25日 日

会場

久留米大学医学部教育1号館
福岡県久留米市旭町67

会長

石竹 達也

久留米大学医学部環境医学講座 教授

大会長挨拶

第 65 回日本社会医学会総会 大会長 石竹 達也
久留米大学医学部環境医学講座

この度は、第 65 回日本社会医学会総会にご参加いただき、心より歓迎申し上げます。今回の総会は、2024 年 8 月 24 日から 25 日にかけて、久留米大学医学部旭町キャンパスにて開催されます。久留米の地で日本社会医学会総会を開催するのは 2015 年の第 56 回総会以来となります。

今回の総会のテーマは「地域と連携して社会の健康を考える」です。これまで以上に、地域社会との連携を通じて社会の健康を向上させる方法を探求し、その具体的な実践例を共有する場としたいと考えています。

特別講演では、千葉大学の近藤克則先生をお迎えし、ヘルスプロモーションと HPH に関する最新の知見をご紹介します。先生は、今年 11 月に広島で開催される第 30 回国際 HPH カンファレンスのプログラム委員長を務められ、社会疫学のエビデンスに基づく政策提言を積極的にされている方です。

また、教育講演では、慶応大学の伊香賀俊治先生と早稲田大学の吉江修先生をお招きし、それぞれ「住環境と健康」と「コミュニティ・コンピューティングと合意形成」をテーマにお話いただきます。どちらも、現代社会が直面する課題に対する新たな視点を提供する貴重な機会となるでしょう。

シンポジウムでは、「新型コロナウイルス感染症の教訓と課題 将来の健康危機への備え」をテーマに、パンデミックから得た教訓を踏まえた今後の対策を議論いたします。また、もう一つのシンポジウムとして「地域における社会的処方」の展開を予定しており、地域社会の健康と福祉を向上させるための取り組みを深く掘り下げてまいります。

さらに、今回の総会では特に若い世代の参加を促進するために 2 つの特別プログラムを企画しております。まず、「大学生・高校生シンポジウム」では、「海外とつながる社会医学」をテーマに、5 名の高校生および大学生が自身の取り組んでいる活動を報告します。次に、昨年の総会で好評だった次世代委員会企画ですが、今回は「近未来の医療 ～どうなる、どうする～」というテーマで再び開催します。これらの企画を通じて、若い世代が社会医学分野に積極的に関わるきっかけとなることを期待しています。

また、今回の総会では、一般発表をすべてポスター発表とし、会場を 1 箇所を集約することで、多くの方々々が講演とポスター発表の両方を効率よく聞いていただけるよう工夫を凝らしました。これにより、参加者同士の交流が促進され、より深い議論が展開されることを期待しています。

最後に、この総会を通じて、地域社会の健康課題に対する深い理解と、それに対応する具体的なアイデアや解決策を共有し、議論する場となることを願っております。参加者の皆様が得た知識を地域社会に還元し、より健康で持続可能な社会の構築に貢献できることを期待しております。

会場アクセス

会場：久留米大学医学部教育1号館 〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67 番地



西鉄をご利用の場合

<所要時間> 西鉄久留米駅から約 17 分

- ① 西鉄久留米駅下車
- ② 西鉄バス系統番号 8
(大学病院、高専方面行にて大学病院または医学部前下車)

JR をご利用の場合

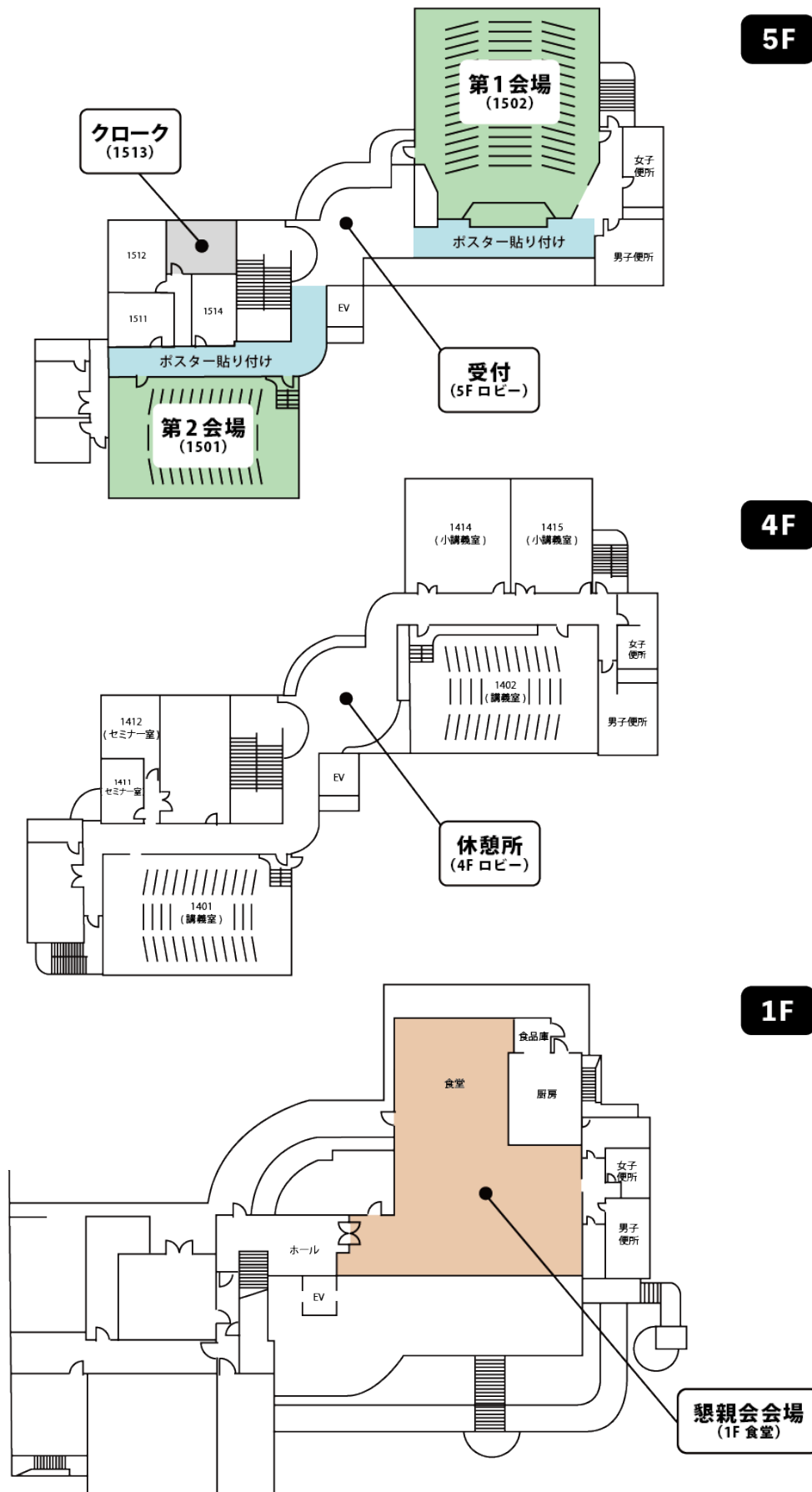
<所要時間> JR久留米駅から約 7 分

- ① JR久留米駅下車
- ② 西鉄バス系統番号 18
(高専方面行にて大学病院または医学部前下車)



西鉄バス 時刻表

会場案内



参加者へのお知らせ

1. 開催概要

会 期：2024年8月24日(土)・25日(日)

会 場：久留米大学医学部教育1号館 〒830-0011 福岡県久留米市旭町67

会 長：石竹 達也 久留米大学医学部環境医学講座 教授

開催形式：現地開催

テ ー マ：「地域と連携して社会の健康を考える」

2. 参加受付について

すべての参加者は、5F参加受付にて受付をお済ませください。
事前受付をされている方も受付にお越しください。

●受付日時

受付日時	場 所
24日(土) 8:20~16:00	5階 ロビー
25日(日) 8:30~10:30	

●学会参加費

参加区分	参加費
会 員	4,000円(当日受付:5,000円)
非会員	5,000円
院 生	2,000円
大学生・高校生	無料

●情報交換会参加費

参加区分	参加費
会 員	4,000円
非会員	4,000円
院 生	2,000円
大学生・高校生	無料

【参加受付方法】

<事前申し込みをした方>

- ① 受付にて振込み完了メールをご提示ください
- ② 参加証、ネームホルダー、領収書をお渡しいたします

<当日受付の方>

- ① 受付にて参加費を納入してください
- ② お支払完了後、参加証、ネームホルダー、領収書をお渡しいたします

<大学生・高校生の方>

- ① 受付にて学生証を提示してください
- ② 参加証・ネームホルダーをお渡しいたします

【参加証について】

受付にてお渡しした参加証にはお名前、ご所属をご記入いただきます。
学会参加中は必ず参加証をご着用ください。

3. クローク

場 所：医学部教育1号館 5階 1513

受付時間：24日（土）8：20～17：15まで / 25日（日）8：30～12：45まで

4. 食事・休憩所

お弁当を事前にご注文いただいた方は、11：15～12：00までに1階食堂にてお弁当をお受け取り下さい。なお当日会場内では昼食販売は行いません。

最寄りのコンビニエンスストアはローソン久留米大学病院前店です。場所は2P会場アクセスのマップをご確認ください。

また4階ロビーを休憩所といたしますので是非ご利用ください。

5. プログラム・抄録集について

学会会場でのプログラム・抄録集の配布、販売はございません。ホームページ上でのデータ配布とさせていただきます。なお、プログラム抄録集の閲覧にはIDとパスワードの入力が必要となります。参加申込および事前振込みが完了した方には事前にID・パスワードをお知らせいたします。

当日受付の方には、参加受付時にID・パスワードをお知らせいたします。

6. 情報交換会

情報交換会を行います。当日受付も行いますので是非ご参加ください。

場 所：教育1号館 1階食堂

日 時：8月24日（土）17：30～19：30

座長・演者へのお知らせ

【座長（口演）の先生へ】

- ・座長の先生は、受付時にその旨をお申し出ください。
- ・ご担当セッションの10分前に会場右手前方の次座長席にお越しください。
- ・各セッションの進行は座長の先生に一任といたします。時間厳守にて円滑な進行をお願いいたします。

【講演講師およびシンポジストの先生へ】

- ・演者の先生は、受付時にその旨をお申し出ください。
- ・ご発表の30分前までにUSBフラッシュメモリに保存したデータをPC受付にご提出ください。データ提出については下記「PC受付について」をご確認ください。

<PC受付について>

場 所：医学部教育1号館 5階ロビー

受付時間：24日（土）8：20～ / 25日（日）8：30～

- ・会場PCのOSはWindows10、使用ソフトはWindows版 Microsoft PowerPoint2013、PowerPoint 2021です。
- ・動画を使用される場合はご自身のPCをご持参ください。
- ・発表のスライドサイズは、16：9（ワイドサイズ）を推奨いたします。フォントはOS標準のもので作成してください。（MSゴシック・MS明朝・Century等）
- ・MacintoshおよびWindows XP以降以外で作成されたデータを持ち込まれる場合は、あらかじめPowerPointのファイルがWindows10：PowerPoint2013、2021で正しく表示されることをご確認ください。動作確認ができない場合や不具合がある場合はご自身のPCをご持参ください。
- ・発表者ツールのご使用はできません。

<ノートパソコン（Windows、Macintosh）持ち込みの場合>

- ・外部出力が可能であることを必ず事前にご確認ください。
- ・会場に用意するケーブルコネクタの形状はHDMIです。この形状に変換するコネクタを必要とする場合は、必ずご持参ください。また、ACアダプターも必ずご持参ください。
- ・バックアップ用データとして、USBフラッシュメモリを必ずご持参ください。

【一般演題（ポスターセッション）について】

1. 講演について

- ・本学会の一般演題のご発表はポスター形式といたします。
- ・発表時間は7分、質疑応答は5分といたします。
- ・ポスターセッション時間になりましたら、座長の進行に従って発表を行います。
- ・ポスターパネルにポスター発表者用のリボンと押ピンを準備しています。リボンは、セッション中見える位置に着用してください。
- ・ポスターの貼付、撤去は下記項目の時間にご自身で行ってください。
撤去時間を過ぎても掲示されているポスターは、事務局にて破棄いたします。

2. 座長の先生へ

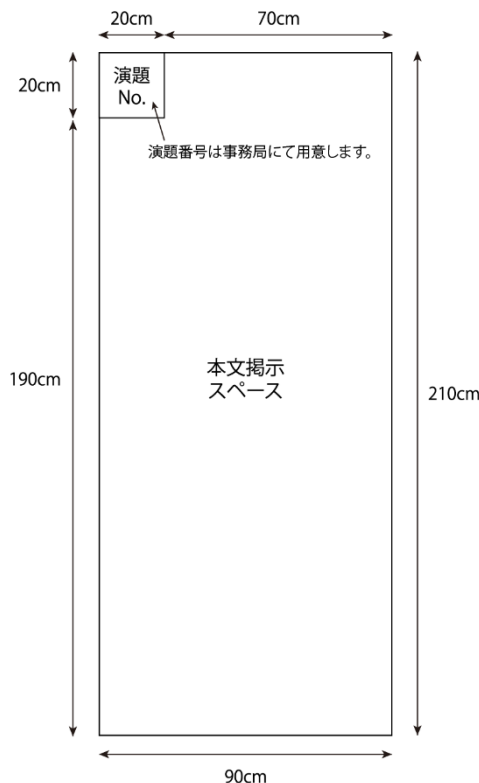
- ・発表が7分経過しましたら、質疑応答の5分間にご移行いただけますようお願いいたします。
- ・座長の先生ご自身の時計、携帯電話等で進行管理をお願いいたします。
- ・各セッションの進行は座長の先生に一任といたします。時間厳守にて円滑な進行をお願いいたします。

3. スケジュールについて

貼 付	24日(土) 9:00~13:00
撤 去	24日(土) 17:00~学会終了まで

4. ポスター作成要項

- ・ポスターパネルの大きさは下の図の通りです。
- ・ポスターパネル左上に、運営事務局が準備した演題番号表示があります。
- ・パネル内に収まるサイズであれば掲載形式は問いません。



日程表

8月23日(金)	8月24日(土)			8月25日(日)
会場	第1会場	第2会場	ポスター掲示	第1会場/第2会場
大学本館	医学部教育1号館			医学部教育1号館
3F	5F			5F
第1会議室	1502	1501	会場前	1502/1501
	8:50~9:00			第2会場は第1会場の中継を行います
9:00	9:00~10:00	第1会場中継	ポスター貼付	9:00~10:30
	開会式 教育講演 1 ウェルネスに基づいた建築設計とエビデンス実践 座長：原 邦夫 演者：伊香賀俊治(慶應義塾大学名誉教授)			シンポジウム1 新型コロナウイルス感染症の教訓と課題 将来の健康危機への備え 座長：田村昭彦(九州社会医学研究所) 演者：藤田利枝(久留米市保健所) 山本一視(千鳥橋病院) 高島毛敏雄(関西大学)
10:00	10:00~11:15	評議員会	ポスター貼付	10:00
	大学生・高校生シンポジウム 海外とつながる社会医学 座長：吉江 修(早稲田大学理工学部) 演者：鄭家 佑(久留米大学・国際文化学科) 藤本玲也(東福岡高校) Anudi Dulakna MANAGE(弘学館高等学校) 中原透也(久留米大学文学部国際文化学科) 丸山新奈(早稲田佐賀高等学校)			シンポジウム2 地域における社会的処方展の展開 座長：石竹達也(久留米大学) 演者：杉山賢明(一般社団法人みんなの健康らぼ) 内藤美智子(久留米大学医療センター) 岩垣穂大(金城学院大学) 星真土雷(一般社団法人くらしの研究室)
11:00	11:00~12:00			11:00
	休憩 (昼食販売)			12:00
12:00	12:00~13:00	第1会場中継	ポスター発表	12:00~12:30
	特別講演 ヘルスプロモーションとHPH 座長：舟越光彦(九州社会医学研究所) 演者：近藤克則(千葉大学/医療経済研究機構)			総会
13:00	13:00~14:30	第1会場中継	ポスター発表	12:30~
	次世代企画委員会プレゼンツ ラウンドテーブルディスカッション 近未来の医療 ~どうなる、どうする~			閉会式
14:00				13:00
15:00				14:00
16:00	15:45~16:00			15:00
	優秀者表彰			16:00
17:00	16:00~17:00			17:00
	教育講演 2 コミュニティ・コンピューティングと合意形成 座長：森松嘉孝(久留米大学) 演者：吉江 修(早稲田大学理工学術院)			18:00
17:00~18:00				19:00
理事会	17:30~19:30			
18:00				
	情報交換会 会場：1F食堂			
19:00				

プログラム

令和6年(2024年)8月24日(土) 第1日目

8:50~9:00 開会式

9:00~10:00 教育講演1 会場:第1会場

「ウェルネスに基づいた建築設計とエビデンス実践」

座長:原 邦夫

演者:伊香賀俊治(慶應義塾大学名誉教授/一般財団法人住宅・建築SDGs推進センター 理事長)

10:00~11:15 大学生・高校生シンポジウム 会場:第1会場

「海外とつながる社会医学」

座長:吉江 修(早稲田大学理工学部)

01. 日本人大学生と中国留学生の相互理解の促進に向けた研究

—互いの印象を調べるアンケート調査を中心に—

久留米大学・国際文化学科 鄭 家 怡

02. インドネシア職業訓練校の現地生徒に対し、日本人高校生が日本語教育ボランティアを行う試み

東福岡高校 藤本 玲 也

03. 多文化共生を目指す日本の学校現場—外国にルーツを持つ生徒の心情をPAC分析で探る—

弘学館高等学校 Anudi Dulakna MANAGE

04. 久留米のドイツ人俘虜(1914~1920年)

久留米大学文学部国際文化学科 中 原 透 也

06. 再生可能エネルギーによる国際貢献—発展途上国への持続可能なエネルギー支援の可能性

早稲田佐賀高等学校 丸山 新 奈

11:00~12:00 評議員会 会場:第2会場

12:00~13:00 特別講演 会場:第1会場

「ヘルスプロモーションとHPH」

座長:舟越 光彦(九州社会医学研究所)

演者:近藤 克則(千葉大学 予防医学センター/医療経済研究機構)

13:00~14:30 次世代企画委員会プレゼンツ ラウンドテーブルディスカッション 会場:第1会場

「近未来の医療~どうなる、どうする~」

14:30~15:45 ポスター発表 会場：ポスター会場

ポスターセッション座長：檜垣 昌也（聖徳大学短期大学部）

- S1-1. 厚労省が示す<ひきこもり>支援の現在-多様な支援策とその理念に関する考察-
聖徳大学短期大学部 檜垣 昌也
- S1-2. ソーシャルキャピタル及び支援的環境と合計特殊出生率
昭和女子大学 木村美也子
- S1-3. 身寄りがない入院患者に関するパイロット・スタディ
～受入経験を有する機関の医療ソーシャルワーカーへの調査を通じて～
北海道医療大学・社会福祉学 巻 康 弘
- S1-4. 身寄りがない入院患者の死亡関連課題に取り組む MSW の困難感と職場内支援環境との関連
北海道医療大学 米田 龍 大
- S1-5. 都市部集合住宅における壮年期・中年期住民の互助活動に関する研究
早稲田大学人間科学部 檜垣ゆかり
- S1-6. 中国における緩和ケアに関する家族の意思決定に関する体系的文献レビュー
早稲田大学大学院人間科学研究科 呉 思 穎

ポスターセッション2

座長：武内 一（佛教大学社会福祉学部／ウメオ大学疫学とグローバル・ヘルス）

- S2-1. 子どもの権利条約にある権利に関する 子どもと共に
- COVID-19 パンデミック下の国際比較 - (第2報)
佛教大学社会福祉学部／ウメオ大学疫学とグローバル・ヘルス 武 内 一
- S2-2. 高槻市富田町における子ども食堂の食育活動の事例の検討
関西大学社会安全研究科 王 辰 越
- S2-3. ラオス農村部乳幼児の食生活とその関連要因に関する研究
早稲田大学人間科学部 矢 口 舞
- S2-4. 4か月児健康診査を受診した母親の育児ストレスと父親の育児休業取得との関連について
北海道科学大学 保健医療学研究科 看護学専攻2年 八木 由 梨
- S2-5. 常設夜間休日 HIV 検査場における“レディースデー”の取り組みと他組織協働について
特定非営利活動法人スマートらいふネット 毛 受 矩 子
- S2-6. 外国人留学生に対する防災支援対策に関する研究
早稲田大学人間科学部 逢 野 美 夕

ポスターセッション3

座長：池本 悟（早稲田大学大学院人間科学研究科）

- S3-1. データ連携・利活用による骨折予防に向けた取り組み
早稲田大学大学院人間科学研究科 池本 悟
- S3-2. 高齢者における通いの場参加とその後の要支援・要介護リスク・幸福感：
通いの場参加者名簿を用いた西脇市 JAGES2022-2023 縦断研究
千葉大学 井手一茂
- S3-2. 高齢者のスポーツ観戦は、スポーツの会新規参加のきっかけとなるか？
「みる」スポーツと、「ともに」行うスポーツとの関連
千葉大学 竹内由夏
- S3-4. 農業・園芸活動が血管機能・認知機能にもたらす効果の検証
久留米大学 医学部 生理学講座 脳・神経機能部門 菊池清志
- S3-5. 高齢者見守りネットワーク事業所の活動状況と必要な支援
大阪公立大・現代システム科学域 榎田聖子
- S3-6. 隣接地域間の平均寿命差からみる日本の健康格差：地理的要因と都市・地方型課題の視覚的分析
独立研究者 久地井寿哉

ポスターセッション4

座長：佐藤 圭（久留米大学医学部環境医学講座／医療法人社団新光会 不知火病院）

- S4-1. メンタルヘルス休職者の職場ストレスと抑うつ症状および孤独感の改善による影響
久留米大学医学部環境医学講座／医療法人社団新光会 不知火病院 佐藤 圭
- S4-2. 職業性ストレスおよび社会的ストレスが QOL に及ぼす効果の構造分析：
地域における正規雇用者と自営業者の多母集団同時分析による検討
大阪経済大学・経営学部 田中健吾
- S4-3. 電動カート導入による主観的な指標の変化と要介護リスクとの関連：1年間の縦断研究
日本福祉大学 渡邊良太
- S4-4. 高齢者における電動カートの走行停止が与える要支援・要介護リスクの検証：
走行前・走行1年後・走行停止3ヶ月後の3時点データを用いた縦断研究
千葉大学 小林周平
- S4-5. 体幹前傾角と腰部筋活動の持続時間によるノーリフティングケア実践効果の定量的評価
日本福祉大・介護学 冨田川智志

S4-6. 住環境と主観的幸福感の関連性に関する研究：

健康と住まいの環境に関する全国調査 J-hohec 横断データ

千葉大学 予防医学センター LINGLING

ポスターセッション 5

座長：森松 嘉孝（久留米大学環境医学）

S5-1. 研究者ダイバーによる事故の現状

久留米大学環境医学 森松 嘉孝

S5-2. 社会医学系研究における倫理審査に際しての課題

滋賀医科大学医学部附属病院臨床研究開発センター／滋賀医科大学研究活動統括本部倫理審査室
倉田真由美

S5-3. 中国の動画サイトにおける HPV ワクチン関連動画のユーザーおよびコメント特性の分析

早稲田大学大学院人間科学研究科 徐 桜 晗

S5-4. ハンセン病療養所・外島保養院（大阪）の開設・移転経緯の検討

—都市における共生社会の課題を考える—

関西大学大学院・社会安全研究科 前野 友 志

S5-5. 水俣病によってもたらされた医療と社会へと影響と変化

久留米大3年 竹山 月 渚

S5-6. 求められる医学教育の変化—医療社会学の導入から得た示唆と今後の課題—

昭和女子大学 木村美也子

15：45～16：00 優秀者表彰 会場：第1会場

16：00～17：00 教育講演2 会場：第1会場

「コミュニティ・コンピューティングと合意形成」

座長：森松 嘉孝（久留米大学）

演者：吉江 修（早稲田大学理工学術院・大学院情報生産システム研究科）

17：30～19：30 情報交換会 会場：1階食堂

令和6年(2024年)8月25日(日) 第2日目

9:00~10:30 シンポジウム1 会場:第1会場

「新型コロナウイルス感染症の教訓と課題 将来の健康危機への備え」

座長:田村 昭彦(九州社会医学研究所)

SY1-1. 行政・保健所における教訓と課題

久留米市保健所 藤田利枝

SY1-2. 医療現場の実態 教訓と課題

千鳥橋病院 山本一視

SY1-3. 新型コロナウイルス感染症に対処した日本の保健医療の到達度と社会医学の課題

関西大学社会安全学部・社会安全研究科 高鳥毛敏雄

10:30~12:00 シンポジウム2 会場:第1会場

「地域における社会的処方」の展開

座長:石竹 達也(久留米大学)

SY2-1. 日本プライマリ・ケア連合学会による健康の社会的決定要因と社会的処方に関する
アドボカシー活動

一般社団法人みんなの健康らぼ/東北大学大学院歯学研究科 杉山賢明

SY2-2. 病院(久留米大学医療センター)でSVSを用いた診療

久留米大学医療センター 内藤美智子

SY2-3. ステイホームダイアリーと社会的処方の展開(名張市の事例)

金城学院大学 岩垣穂大

SY2-4. 社会的処方としてのコミュニティナース活動:

紫波町における地域健康支援とメンタルヘルス改善の取り組み

一般社団法人くらしの研究室 星真土香

12:00~12:30 総会 会場:第1会場

12:30~12:45 閉会式

第65回日本社会医学会総会

地域と連携して社会の健康を考える

【日本社会医学会 次世代企画委員会 プレゼンツ】

ラウンドテーブルディスカッション

近未来の医療 ～どうなる、どうする～

高校生・大学生・大学院生の参加者を大募集！

皆さんが考える「近未来の医療」は、どのようなものですか？
当企画では、次代を担う若い皆さんと研究者がテーブルを囲み、自由な発想で「近未来の医療」について議論を深めます。
どうぞ気軽に参加してください。

“本企画参加にあたり、直前にある千葉大学・近藤克則先生の特別講演「ヘルスプロモーションとHPH」は是非聴講してください！”

参加対象：高校生，大学生，大学院生

日 時：2024年8月24日(土)13:00～14:30

場 所：第1会場(久留米大学教育1号館 5階1502)

*参加費無料

*全員に参加証授与

*優れた討論者を表彰します

個人；最優秀賞、大会長賞、理事長賞

グループ；優秀賞、次世代企画委員会賞

*応募人数多数の場合は先着順となります

参加希望者は下記左のQRコードから参加登録をお願いします

参考：総会HP(<https://conks.jp/socmed65/index.html>)



←参加登録

総会HP→



